

イーハトーブCOREネットワーク

別添資料5

目的

- ・ 配信センター(総合教育センター内)から質の高い多様な教科・科目の授業を中山間地域の小規模校に対して配信し、教育課程の充実を図り、魅力ある学校づくりに取り組む。
- ・ 遠隔技術を全県立高校に普及し、探究的な学び(高校の魅力化促進事業等)における活用も推進し、全県立高校の多様な取組を支援する。

現状・背景

- 生徒数の減少
- 県立高校再編計画
- 1学年1学級校の存続
- 多様な進路希望の実現
- 教育環境の整備

1. 遠隔授業に関する取組の概要

- ・ 教育センターから小規模校に対して授業を配信
- ・ 令和5年度：物理、情報、地理をのべ11科目配信

2. 地元自治体等と連携・協働する体制の構築

- ・ 地域の教育資源等を題材とした探究的な学びの実践
- ・ 魅力化フォーラム、「いわて高校魅力化」研修会の開催

3. ネットワークの構成

〈配信拠点〉岩手県立総合教育センター内

〈構成校〉①葛巻高校、②西和賀高校、③花泉高校、④山田高校、⑤種市高校



令和5年度

○ 遠隔授業に関する研究 (成果)

- ・ プロジェクトチームの立ち上げ
- ・ 永続的に実施可能な遠隔授業の基盤を構築
- ・ 遠隔授業や課外授業による進路実現(大学進学等)
- ・ 遠隔授業の評価方法の枠組みを整理

(課題)

- ・ 構成校間のさらなる連携
- ・ 遠隔授業実施体制の標準化

○ 学校間連携、コンソーシアムの構築と探究的な学びに関する取組

(成果)

- ・ 新たな事業の展開による取組の深化
- ・ 地域と連携する体制の充実(学校運営協議会の設置)

(課題)

- ・ 各校の組織を包括する、学校の垣根を超えた組織の編制

令和6年度以降

- 遠隔授業の拡充
 - 科目・受信校の拡大
 - 対象生徒の拡大
- 高校魅力化の推進
 - 「いわて高校魅力化・ふるさと創生推進事業」による支援